

・タッチングスクールワークショップ

- 7～9月『海藻サラダが大変身!』
- 10～12月『あれもカイ・これもカイ』
- 1～3月『カニの足って何本?』

② バックヤードツアー；施設の裏側（キーパースペース）を案内し、水族館の仕組みや飼育職員の仕事を解説している。1日2～3回を実施。各回定員30名。

③ 給餌解説；飼育職員が生物に給餌を行う際に生物の食性、生息環境等を解説している。1日3回、「北の海の家」コーナーで実施している。

④ スポットガイド；水槽（コーナー）に解説員を配置し、展示生物の解説を実施している。

・潮目の海のライブステージ；潮目の海の大水槽前において映像等を使用し解説を実施している。

- 7～9月『キハダ2000キロの旅!』
- 10～12月『グルメな魚たち』
- 1～3月『海中のトップスイマー・マグロ!』

(2) 広域的な学習機会の提供

① 各種スクール

期 日	スクール名・対象	参加者数	内 容
8/1 2 3	サマースクール 「磯の生き物ウォッチング」 小学4～6年生	28名 29名 30名	磯の生き物観察 館内見学・バックヤードツアー 海藻おしば作成
9/3 17	親子スクール 「親子で磯の生き物ウォッチング」 小学1～3年生と保護者	14組 15組	磯の生き物観察 館内見学 親子工作
10/14 11/11	サタデースクールⅠ 「アクアマリン探検隊」 小学4～6年生	29名 29名	調餌・給餌体験 館内見学・バックヤードツアー 魚の工作
12/9	サタデースクールⅡ 「潮目の海ヒストリー」 中学1～3年生	20名	貝塚・考古資料館見学 館内見学 化石のレプリカ作成
1/6 13	ウインタースクール 「魚博士をめざせ!」 小学4～6年生	29名 27名	館内オリエンテーリング バックヤードツアー 魚拓作り
1/28 2/4	サンデースクール 「レンズでとらえるアクアマリン」 高校生以上（一般）	19名 21名	写真家による館内撮影指導 オリジナルカレンダー作り バックヤードツアー

② 館（施設）内授業

平成12年度は、『学校団体利用のてびき』を作成し、県内すべての小・中学校に配付するとともに、施設のホール等を使用して、来館した学校のニーズに合わせて学年もしくはクラスごとに指導を行った。

また、県の委託事業としてモデル校を対象に「学校利用支援事業」（送迎事業）を実施した。

期 日	モデル実施校	参加学年	参加人数
13/1/22	須賀川市立柏城小学校	3 年 生	36名
24	いわき市立永井中学校	1～3年生	31名
26	いわき市立白水小学校	1～6年生	30名
2/7	古殿町立論田小学校	1～6年生	26名

③ 館（施設）外授業

施設職員が学校等に出向き授業に参加した。

期 日	実 施 校	参 加 学 年
12/7/4	いわき市立高坂小学校	5 年 生
12/20	西会津町立新郷小学校	1～6年生
13/1/29	いわき市立川部小学校	5・6年生

④ 講演会・セミナー

・企画展記念講演会 8月20日(日)13:30～ 講師；田中光常

・オープン記念シンポジウム 8月21日(月)13:30～ 主催；県立海洋文化・学習施設建設促進期成同盟会（共催事業）

記念講演 「元気な街の秘訣」

講師；永 六輔

パネルディスカッション「アイラブ水族館」

講師；杉浦宏、神津十月、安部義孝（館長）他

⑤ 移動水族館

類似施設のない地域を中心に、飼育機材を搬入し生物の展示、解説を実施した。より多くの方々の利用を考慮し、公民館、自然の家等の社会教育施設にて実施した。

実 施 期 日	実 施 場 所	利用者数
12/9/29(金)～30日(土)	田島町中央公民館	約1,300名
10/6(金)～7日(土)	西郷村文化センター	約2,300名
10/21(土)～22日(日)	相馬海浜自然の家	1,697名

(3) 情報メディアを使用した学習機会の提供

① 情報コーナー

館内の情報コーナーに自由に利用・閲覧できる情報検索装置、図書等を整備している。

◇ 開架図書数 約900冊、閲覧可能映像 DVD85本、VTR160本、CD-ROM31本 等

② インターネットによる情報提供

従来のホームページを施設の開館とともに改編し、また、福島県教育委員会が整備を行っている「うつくしま教育総合情報ネットワーク」に接続し、その利用の拡大を図った。

アクセス件数 [01/3/31現在] 453,288件

ホームページアドレス URL <http://www.marine.fks.ed.jp>